

2017年8月21日

私立大学図書館協会
国際図書館協力委員会
委員長 稲垣 智成 様

法政大学図書館事務部小金井事務課
七星 浩也

2017年度海外認定研修（B）報告書

標記につきまして、下記のとおり報告いたします。

I 研修概要

1. 被推奨研修名：ALA・米国図書館研修 2017 ニューヨーク・シカゴ8日間
～アメリカの大学・公共図書館の最新事情を探る～
2. 研修目的：図書館の世界的潮流を牽引している米国図書館の実際を本研修に参加することで効率よく視察し、自学図書館がより機能する方法を模索する。
3. 旅行企画・実施：株式会社 アイ・ダヴリュー・エイ・ツアー
4. 企画協力：図書館総合展運営委員会、丸善雄松堂株式会社
5. 研修期間：2017年6月19日（月）から6月26日（月）の8日間
6. 訪問国および都市：アメリカ合衆国ニューヨーク市、シカゴ市
7. 訪問先（訪問順）：【ニューヨーク市】ラトガース大学アレキサンダー図書館、グロリアクラブ、
コロンビア大学バトラー図書館・サイエンス&エンジニアリング図書館、
SIBL(Science, Industry and Business Library)、ニューヨーク公共図書館中央館
【シカゴ市】シカゴ公共図書館中央館・チャイナタウン分館、
ロヨラ大学インフォメーションcommons、
シカゴ大学マンスエト図書館・リジェンスタイン図書館、
ALA(American Library Association) Annual Conference at McCormick Place

II 訪問先報告

1. ラトガース大学

大学概要⁽¹⁾

設 立	1766年	学 生 数	4万9,359人（学部生）、1万9,583人（院生）
所 在 地	Rutgers-New Brunswick, 7 College Ave, New Brunswick, NJ		
学 部 学 科	教育学、人文科学、芸術、コミュニケーション・情報研究学部、生物科学、ビジネス、工学、看護学、医学、薬学など		
Web サイト	http://www.rutgers.edu/		

図書館概要⁽¹⁾（数値は2015～2016年のもの）

所 蔵 点 数	492万5,596点	利 用 者 数	299万7,410人/年
貸 出 冊 数	46万833点	レファレンス	4万7,971件
Web サイト	http://www.rutgers.edu/academics/libraries		

<特徴>

1766年ニュージャージー州ニュー・ブランズウィック市に設立された、全米で8番目に古い大学であり、図書館規模は全米7位(2)にランクインしている。学内に合計24の図書館を保有し、今年で設立250周年を迎えた。10-15年前にラーニングコモンズを設置した。世界最大のJAZZコレクションを筆頭に、多くのデジタル保存を行っている。

<所見>

6月20日(火)午前、アレキサンダー図書館にて館内見学と図書館員とのミーティングを行った。特別な印象を受けたのは、カヨ・デнда氏(ダグラス・ライブラリーのデジタル・コレクション・プロジェクト担当)が、図書館員の重要な役割はコカリキュラム(教員と一緒に仕事をする事)であり、ミッションはプロジェクトのサポートであると言われたことだ。これは未来の大学図書館員の姿を予見しているのかもしれない。さらに問題点として、職員が新しい仕事をしないので困っていることに触れ、学生パートを利用して補ってはいるが、十分な数を揃えるには学生に単位を与えるなど報奨が必要と訴えた姿に、人員確保の難しさを認識した。



外観



閲覧室



特別展示「NEW JERSEY IN THE GREAT WAR」

2. グロリアクラブ

図書館概要(1)

設立	1884年	所在地	47 E 60th St, New York
所蔵点数	10万点以上	Webサイト	http://www.grolierclub.org/

<特徴>

1884年に9人の男性によって設立された北米最古の愛読家クラブ。フランスの愛読家ジャン・グロリエ(Jean Grolier, 1489/90-1565)に因んで命名された。現在はアメリカ人を中心にヨーロッパ人やアジア人を含む約800人の会員がいる。本の工業価値および出版芸術を高めるため、書誌学や版画、製本、書籍販売に関する研究と収集に力を入れている。

<所見>

6月20日(火)午後、1階展示スペースでコレクションの紹介を受けた後、館内見学を行った。こちらはデジタル保存を始めたばかりで担当スタッフは3名、現在助成金を探しており、完成したら一般公開を予定している。



当館最古の印刷物(1470年)



閲覧室



カウンセルルーム

3. コロンビア大学

大学概要⁽¹⁾

設 立	1754年	学 生 数	8,712人(学部生)、2万2,605人(院生)
所 在 地	116th St & Broadway, New York		
学 部 学 科	芸術、人文科学、自然科学、社会科学、建築設計・保存、ビジネス、工学、国際公共政策、ジャーナリズム、法学、医学など		
Webサイト	http://www.columbia.edu/		

図書館概要⁽¹⁾ (数値は分館を含めた全体の数)

所 蔵 点 数	1,344万3,111点(2015年)	利 用 者 数	約470万人/年
職 員 数	522人(2015年)	予 算	7,224万2,902ドル(約80億円)
Webサイト	http://library.columbia.edu/index.html		

<特徴>

1754年に英国国王ジョージ2世によりキングスカレッジとして創立された、全米で5番目に古い私立大学である。1934年に開館したバトラー図書館は20ある図書館の中で最大、1200席を擁し24時間開館しており、利用者も一番多い。人文科学系の資料を所蔵しているほか、研究相談やワークショップを提供している。1994年に大規模な改修が行われた。理工学図書館は2011年に開館し、生物学、化学、物理学、天文学、数学、地質学、地球科学、心理学等の分野に対応しており、資料の利用だけでなく、テーマごとの専門家による研究相談も受けられる。また、デジタル・サイエンスセンターが設置されており、最新のソフトを搭載した50台以上のPC端末や3Dプリンタなどが備えられている。

<所見>

6月21日(水)午前、バトラー図書館にて館内見学の後、理工学図書館に移動し、館内見学を行った。メルヴィル・デューイがアメリカで初めて設置したバトラー図書館のリファレンスルームに足を踏み入れたときは歴史の重さに踏み潰されそうな感動を覚えた。またニューヨーク市の特徴を生かして、NY公共図書館・美術館・大学コンソーシアム(IVYリーグ、デューク、ジョン・ホプキンス、シカゴ、スタンフォード)の相互貸借制度があることに合理性と機動性に満ちていることを再認識した。さらに大学最大の図書館はニュージャージーにあるオフサイトストレージ(所蔵は400万点、サイズごとに管理されている)で、プリンストン大学と共同で利用していることにも合理性に満ちている。ただリクエストがあれば人間が取りに行くという機動性には大らかさを感じた。



バトラー図書館外観



バトラー図書館閲覧室



理工学図書館閲覧室

4. SIBL (Science, Industry and Business Library)

図書館概要⁽¹⁾

設 立	1996年	所 在 地	188 Madison Ave, New York, NY
-----	-------	-------	-------------------------------

<特徴>

1996年にニューヨーク公共図書館の研究図書館部門の4番目の図書館として約100億円をかけて建設された。広告・マーケティング・金融・労使関係・不動産関係を専門とし、企業経営者が多く利用する。

ビジネス関連資料やデータベースの提供のほかに、会議室の貸出しも行っている。また、退職した企業幹部のボランティア組織 SCORE (Service Corps of Retired Executives) から派遣される事業経営者が起業や事業展開に関する相談に応じているほか、毎週さまざまな専門分野で活躍する実務家を講師に招いてアフター・ワーク・ワークショップを開催している。その結果、SIBL は研究センターだけでなく、ビジネス上のネットワークを求める人々の交流の場としても活用されている。

<所見>

6月21日(水)午後前半、館内見学を行った。MACROFORM CENTERをJOB SEARCH CENTRALに改修し、対面・電話のレファレンス、キャリアコーチング、キャリアチェンジ、借金カウンセリング、ファイナンシャルカウンセリング等のサービスを強化したそうだが、内容が日本でいう職業安定所と重なり奇をてらった感があった。しかも連邦政府と州政府もSIBLと同じサービスを提供しているという重複に国力の差を見せつけられた気がした。但し就業支援と図書館機能を融合したのはここだけである。ここで重要な点は、情報リテラシーを教えるのは図書館員であるが、情報とアドバイスを行う際、図書館員は情報を提供するだけに徹し、アドバイスは外部講師が行うことである。



ヒーリーホール



インフォメーションサービスセンター



エレクトロニックトレーニングセンター

5. ニューヨーク公共図書館

図書館概要⁽¹⁾

設 立	1895年	所 在 地	476 5th Ave, New York, NY
来 館 者	1,760万人/年(2016)	貸 出 数	2,270万点/年(2016)
開講講座数	9万3,000講座/年(2016)	所 蔵 点 数	5,100万点以上
Webサイト	https://www.nypl.org/		

<特徴>

ニューヨーク公共図書館は全米最大の公共図書館の一つ。3つの中央館に加え、ニューヨーク市内マンハッタン区、ブロンクス区、およびスタテンアイランド区の各所に大小合わせて80以上の分館と、研究目的のために公開されている4つのリサーチ・ライブラリーを有する。

2016年10月には、2年間閉室していた“Rose Main Reading Room”と“Bill Blass Public Catalog Room”の改修を終え開室したほか、資料の搬送設備も新しくした。ほかにも利用者ニーズに対応し、フロアの拡張や児童スペース、ギフトショップ、ギャラリー等の設置を行うなど、12の分館で、改修工事を行っている。

<所見>

6月21日(水)午後後半、中央館にて図書館員とのミーティングと館内見学を行った。ノラ氏(メディアリレーションズオーバービュー)の個人的見解によると、スタッフの多くは政治の世界から図書館に来たロビイストであり、advocacy(唱道)の「ただ本を置いてある所ではない、変革している所だ」を実行しているという。日本の公共図書館のトップに政治家がなったという話を私は知らない。



閲覧室



外観



閉架自動書庫搬器

6. シカゴ公立図書館

図書館概要⁽¹⁾ (数値は分館を含めた全体の数)

設 立	1991 年	所 在	400 S. State Street Chicago,
来 館 者	1,037 万 4,334 人/年	貸 出	954 万 2,052 点 (2013 年)
開講講座数	4,738 件 (2013 年)	所 蔵 点 数	554 万 159 点 (2013 年)
Web サイト	https://www.chipublib.org		

<特徴>

シカゴ公共図書館は中央図書館と 79 の分館からなり、2012 年時点で所蔵点数は全米 7 位、サービス人口で全米 4 位である。中央図書館は、1871 年のシカゴ大火の後、移転を繰り返し 1991 年に 14,400 万ドルをかけて現在のハロルド・ワシントン・ライブラリーが開館した。ハロルド・ワシントンはシカゴで最初の黒人市長の名前である。

<所見>

6 月 22 日 (木) 午後前半、中央図書館の館内見学を行った。シカゴ市は公共建築費の 1% を公共の美術に使わなければならない法律⁽³⁾があるため、館内に絵画や彫刻が点在する空間が目を惹いた。子どもたちの技術への興味と自発性を伸ばすティーンズ専用ラボ「YOUmedia」を開設した。合言葉は HOMAGO⁽⁴⁾

①Hanging Out [つるむ] 先ずは本や家具で子どもたちを引き入れる

②Messing Around [いじくる] 壁なし、テクノロジーあり、リテラシーがわかると使う、わからない子は見て好奇心を起こす、子どもが脅威と感じないようゲーム・ギターなど敷居の低いテクノロジーで居心地をよくする

③Geeking Out [マニアになれ] ビデオ編集など高度な技術を身に付けてもらうのが狙い



自動仕分け機



YOUmedia



メーカーラボの 3D プリンタ

7. シカゴ公共図書館 チャイナタウン分館

図書館概要⁽¹⁾

設 立	2015 年	所 在 地	2100 S. Wentworth Avenue Chicago
-----	--------	-------	----------------------------------

<特徴>

シカゴ公共図書館チャイナタウン分館は 1972 年チャイナタウン内に小さな図書館として開館し、1990

年に拡張の後、2015年に1,900万ドル（約21億円）をかけて新築移転した。チャイナタウンエリアのコミュニティ・ラーニングの拠点として建設され、市民の交流スペースの提供や、テクノロジー分野の学習を促進する。日よけのためのフィンがガラスの壁を囲む外観と、敷地の区画に沿った三角形の平面プランが特徴的な建築は、竣工以来多くの建築賞を受賞している。

<所見>

6月22日（木）午後後半、館内見学を行った。ローカル色が強く、子どもは跳ね回り、老人は将棋を指していた。日本でいう公民館と図書館が合体した雰囲気図書館の柔軟性を感じた。



キッズエリア



外観



将棋サロン?

8. ロヨラ大学

大学概要⁽¹⁾

設 立	1870年	学 生	1万6,422人（学部生）、2万2,605人（院生）
所 在 地	1032 W Sheridan Rd, Chicago		
学 部 学 科	人文科学、経営、教育学、法学、医学、薬学、看護など		
Web サイト	http://www.luc.edu/		

インフォメーションコモンズ概要

学生利用者数	約85万人/年	地域利用者数	約1万6,000人/年
職 員 数	55人	カウンター営業時間	9時~22時（月~金）
Web サイト	http://libraries.luc.edu/		

<特徴>

ロヨラ大学は1870年設立のキリスト教カトリックのイエズス会系の私立大学である。大学名はイエズス会創立者・初代総長のイグナチオ・デ・ロヨラにちなむ。6つのキャンパスを有しており、ローマにも1962年に分校を開いている。中央図書館のカダヒー図書館は芸術、人文学、社会科学、女性学等の資料のほか、政府文書を所蔵している。ほかにビジネス、刑事裁判、コンピュータサイエンス等を扱うルイス図書館と、2008年に開館した、平日24時間開館のインフォメーションコモンズがある。ミシガン湖に面したこの建物は国際建築賞のリーフ賞などを受賞している。

<所見>

6月23日（金）午前、ミーティングと館内見学を行った。多数のPC、ミーティングルーム、セミナールームが備えられているほか、AV編集機をはじめ50以上の電子機器、カメラ、ノートPC、ヘッドフォン等を3時間無料で貸出しており、年間約32,000件の利用がある。学生スタッフに管理を任せているが、図書同様に電子機器を出納する姿に図書館の多様性を感じた。カダヒー図書館とインフォメーションコモンズの渡り廊下にコネクションズカフェがあり、学生に大変な人気があるという。図書館内の本格カフェは将来の標準仕様になるかもしれない。



電子機器貸出カウンター



外観



Connections Café (閉店時)

9. シカゴ大学

大学概要⁽¹⁾

設 立	1890 年	学 生	5,860 人 (学部生)、9,866 人 (院生)
所 在 地	5801 S Ellis Ave, Chicago		
学 部 学 科	人文学、公共政策、社会科学、法学、生物化学、分子工学、物理学、医学など		
Web サイト	http://www.uchicago.edu/		

図書館概要⁽¹⁾

蔵 書 数	1,130 万点	利用 者 数	約 1,200 万人/年
貸 出 数	22 万 6,175 点	Web サイト	https://www.lib.uchicago.edu/

<特徴>

シカゴ大学は 1890 年に設立された当初から研究重視の大学で、特に経済学・社会学の分野では、同校の卒業生や教員を中心とした「シカゴ学派」が有名である。特別コレクションには、19 世紀の地図コレクションや料理レシピコレクション、シカゴ・ジャズ・アーカイブなどがある。2011 年、大学のキャンパス中心部にマンスエト図書館を新築。地上部分がガラス張りのドームになっており、地下部分には 350 万冊収容可能な全米最大級の集密自動書庫が設置されている。出納にかかる時間は平均して 3 分である。

<所見>

6 月 23 日 (金) 午後、館内見学とミーティングを行った。リジェンスタイン図書館 1 階では、リファレンスブックコーナーをカフェに改修して学生が運営している。同日 2 箇所目のカフェの出現に、図書館とカフェの共生は必然性を感じた。TECHB@R では IT、PC、スマホ、情報関係のワンストップサービスを行っており好評を博している。図書館と情報機器の共生にも必然性を否めない。



マンスエト図書館閲覧室



リジェンスタイン図書館閲覧室



リジェンスタイン図書館
ラーニングコモンズ



マンズェト図書館自動書庫



exlibris Café



TECHBØR

10. ALA Annual CONFERENCE & EXHIBITION

<概要>

6月24日(土)午前、ミーティングを行った。ミゲル・フィゲロア氏が「図書館の未来」についてフューチャリスト：マーシャ・レイ氏の手法に図書館の事例を混ぜてレクチャーした。まとめると、①個人の観点や強みを統一して新しい集合知を作る②複数の未来がある現実を見る③予測とは変化の学びである④複眼的視野で臨む・・・である。その後、会場の自由見学となった。

<所見>

セッション「Filming Our Future: Growing a Video Production Niche in the Ak-Chin Indian Community」に参加したのでそれに触れておく。内容は、アリゾナ州 Ak-Chin Indian Community の図書館が映画制作プログラムを開始して7年の軌跡を紹介したものである。映画制作が創造性を育み、コミュニティにとって教育と娯楽をもたらした点が評価され、2016年の Young Adult Library Services Association (YALSA) のトップ10 サマーラーニングプログラムのひとつに選ばれた。ここで重要なのは、図書館員が発起人となって映画制作のノウハウを学び、参加したクラブ員に指導・助言、時には作業をしていることだ。一介の図書館員が映画制作の知識と技能を身につけるのはそれなりに努力と時間が必要である。今回見学させていただいた図書館のどこにでも、ダブルメジャーあるいは専門分野の修士・博士を持った図書館員がおり、3Dプリンタを導入した図書館では、担当する図書館員が先ず使い方を習得してその指導にあたっていると聞いた。アメリカの図書館員は超人揃いなのか。ラトガース大学で出会ったデングダ氏の言葉が生の声に思えるのは自分だけだろうか。



ALA ミーティング



展示会場



セッション

あとがき

この研修旅行に参加できたことは、アメリカの図書館実務の現状を目の当たりにするという貴重な経験を得ただけでなく、同じ図書館で働く仲間との交流ができたことや、ベンダーや出版社で働く図書館を軸にした同士との交流ができたことは、今後、仕事を進める上で貴重な財産となるでしょう。今回、お世話になりました丸善雄松堂株式会社、図書館総合展運営委員会、IWA ツアー東京支店の関係各位にこの場をお借りして御礼を申し上げます。特に出発前からサポートいただきました ALA 米国図書館研修事務局の皆様、IWA ツアーの高橋華奈子様、無事に日本まで連れ帰ってくださった添乗員の田村敦子様、そしてこの研修に参加する機会を与えてくださいました私立大学図書館協会国際図書館協力委員会ならびに職場の皆様には、多大なる感謝を申し上げます。

参考文献 (2017年8月21日現在、掲載URLのアクセスを確認済み)

(1) 丸善雄松堂提供事前資料①「訪問地案内」

(2) Best Library and Information Studies Programs <https://goo.gl/5luEP0>

(3) City of Chicago Percent-for-Art Ordinance

https://www.cityofchicago.org/city/en/depts/dca/auto_generated/public_art_program_publandreports/new_art_on_pink_line.html

(4) シカゴ公共図書館 <https://www.chipublib.org/programs-and-partnerships/youmedia/>